

地球を大切に思い、進んで行動できる子供を育てる エネルギー環境教育

すすんで省エネ行動や環境保全の行動がとれる生徒の育成」を目指し、互いに関連ある「エネルギーと地球温暖化」を中心に、理科をはじめとした各教科の授業、外部講師による出前授業や施設見学を通してエネルギーと地球温暖化についての正しい知識や考えを身につけさせている。

その知識をもとに、生徒会が中心となった「資源回収」や「エコキャップ回収」のほか、「節電の呼び掛け」、「牛乳パック回収」、「不要紙の回収」、校内新聞の記事掲載を通じた情報発信などの活動の実践や学年ごとの取組みも積極的に行われている。

また、緑を増やす観点から、秦野市の取り組んでいる里地里山保全事業にも参加し、竹林整備や田植え、稲刈りにも取り組んでいる。



資源回収



里地里山保全事業（田植え）



エネルギー教育（器具の効率）



エネルギー教育（待機電力の測定）